

れいわ  
令和2年

8

Aug.  
第397号

図書館だより

# しらかば

図書館だよりのタイトルは小樽市の木シラカバ（シラカバ）にちなんで命名。

市立小樽図書館

〒047-0024 小樽市花園 5-1-1

TEL (0134) 22-7726/FAX (0134) 34-0733

[https://www-std-pub02.ufinity.jp/otaru\\_lib/](https://www-std-pub02.ufinity.jp/otaru_lib/)

休館日 ■ 黒い枠

7月11日現在

## 8月 図書館カレンダー

日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
7/26	7/27	7/28	7/29	7/30	7/31	1
2	3	4 振替 休館日	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

※電気改修工事の都合上、7/31（金）の館内整理休館日  
を開館し、8/4（火）を振替休館とします。

### 休館日

月曜日 3日・17日・24日・31日  
館内整理休館日 4日（火）・28日（金）  
祝日（8/10山の日）は開館いたします。



月曜日 7日・14日・28日  
祝日（9/21敬老の日・22秋分の日）は開館いた  
します。  
館内整理休館日 25日（金）

### ※お知らせ※

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、急遽、休館する場合があります。今後も感染の状況により随時、対応は変化しますのであらかじめご了承ください。なお当紙面については、印刷時での情報によりカレンダー・予定等を作成しています。

### 開館時間

火～金 午前9時半～午後7時  
土日祝 午前9時半～午後5時  
開館中に、定期的な換気・消毒に努めております。



### 2020年9月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

## 予約ベスト5

( ) の人数はR2. 7. 14現在の予約人数です。

- ◎一切なりゆき (樹木 希林) (66人)
- ◎希望の糸 (東野 圭吾) (65人)
- ◎そして、バトンは渡された (瀬尾 まいこ) (59人)
- ◎熱源 (川越 宗一) (57人)
- ◎流浪の月 (凧良 ゆう) (53人)

## 今月のおすすめ本

書名の前の数字は分類番号です。

589. 2「ワークマン女子着こなし帖」 宝島社 編

作業服専門店だったワークマンのアイテムが「機能性が高いのにプチプラ」と女子の間で人気爆発中！トレンドのスポーティなアウターから、デイリーに使えるシンプルな服まで、1週間コーデやおしゃれな着こなしルールで紹介。

昨年ワークマン小樽店が開店しましたね。

外出自粛でおうち時間が増えたので、家庭菜園をする時間も増えました。最近、家庭菜園用に長靴を購入。この夏、活躍しそうです。

(M・I)



## ハート職人、今夜も夜なべ？

### 「製造年月日・・・」の巻

我が家のサクランボは結構実った。去年はそれほどでもなかったのに、今回は豊作。高枝切りで少しずつ収穫したけれど、この高枝切りもかなりのベテラン、使い勝手が悪い。そこで登場したのは通販で購入した電動のこぎり。伸びすぎた枝をばっさりと切った。かなり視界が開けた。しかし逆に外からも視界良好だ。まずい・・・。ボロが見える。外壁も相当傷んでいるから、「塗装しませんか」「修理しませんか」の嵐になりそうだ。ここだけの話「もうすぐ取り壊すので・・・」という言い訳をする予定。実際、近隣もぞくぞくと取り壊しとなっている。サクランボは豊作ではあるけど、無農薬で収穫時期が遅かったためかなり傷みがある。眼鏡を掛けたり外したりしながら、厳選。合格した分でジャム作り。夏場の疲労回復には効果があるとか無いとか。砂糖は低カロリーを使った。結構美味しい。しかしここで問題発生！冷蔵庫が故障したようだ。アイスクリームがいつも「食べごろ」という状態。いつもならパリパリのモナカのアイスが、ふにゃふにゃ状態。これはもうダメだ。「いつ購入したっけ？」と家族で頭をひねっても答えは出ず、よく見るとマヨネーズやソースを入れる場所に製造年月日、いわゆる年式が貼ってあった。もう20年も経過していた。「壊れて当然だよ」なのだった。我が家の電化製品の中ではこれでも「新人の若い子」レベルなのだけ。そろそろ我が身も故障して当然という「年式」？(いやいや、すでに通り越していますよ・・・)とどこかの「若い子」がつぶやいているような気がする。



# 小説類



「パライゾ」 阿川 せんり 著  
 突如あらゆる人間が一瞬にして捻れた黒い塊となった世界。その中でなぜかヒトの姿で取り残されていた者たちにはある共通点が…。著者は北海道出身。

「囚われの山」 伊東 潤 著  
 199人の犠牲者を出した八甲田雪中行軍遭難事件。120年前の痛ましき大事件に、歴史雑誌編集者の男が疑問を抱く。すべての鍵を握るのは、白い闇に消えたひとりの兵士。男は取り憑かれたように八甲田へ…。

 「<sup>さざなみ</sup>つな のゆくえ」 梶 よう子 著  
 ここに集まった者は、なにかを抱え持っている。それは苦しみであり、胸が張り裂けるほどの悲しみである。死者が残した未練や無念、生者が抱えた哀惜や苦悩を描くとむらいの物語。

「サキの忘れ物」 津村 記久子 著  
 ある日、千春はアルバイト先の喫茶店で客が忘れていった一冊の本を手にする。それは千春がはじめて読み通した本となり…。たやすくはない日々宿る僥倖のような、まなざしあたたかな短篇9編を収録。



「ホーム」 堂場 瞬一 著  
 元日本人大リーグの藤原雄大は、東京オリンピック野球アメリカ代表の監督を任される。日米二重国籍を持つ天才バッテリーをスカウトするなど、チーム作りを進めるが…。2001年刊「8年」の続編。

「あふれる家」 中島 さなえ 著  
 わたしは小学校に上がるまで、どここの家も満員御礼で暮らしているのだと疑っていなかった。中島らもを父にもつ著者が、自身の破天荒でファンキーな「家」を舞台に、世にも奇妙な小学4年生の夏休みを描く、自伝的長編。



「タイタン」 野崎 まど 著  
 AI「タイタン」により社会が平和に保たれた未来。人類は<仕事>から解放され自由を謳歌していた。しかし心理学を趣味とする内匠成果のもとに訪れた、世界で一握りの就労者ナイレンが告げる。「貴方に<仕事>を頼みたい」。

「チーム・オベリベリ」 乃南 アサ 著  
 横浜の女学校に学ぶ鈴木カネ。兄の銃太郎は北海道開拓について考え、渡辺勝、依田勉三と「晩成社」を興した。女学校を卒業したカネは渡辺勝と結婚、オベリベリとよばれた帯広へ行くことを決意し…。

「あしたの華姫」 畠中 恵 著  
 両国の地回りの親分に跡目争いが持ち上がる。娘のお夏を守るように命じられたヘタレの芸人月草が、“まこと”を見通す姫様人形お華と、西へ東へ駆け回る！

# 随筆



「パリの砂漠、東京の蜃気楼」 金原 ひとみ 著  
 1歳と4歳の娘と始めたパリでの母子生活。死の影から逃れるための突然の帰国。夫との断絶の中、混迷する東京の日々…。孤独と苦悩を綴った2年間の軌跡。

「お金の減らし方」 森 博嗣 著  
 「お金がない」とはどういう意味？財布の紐が緩むって、何？必要だからしかたがない、という罫、好きなものに敏感だとお金持ちになる。印税20億円の人気作家が、お金と付き合うヒントをはじめて明かす。

# その他

書名の前の数字は分類番号です。

929. 1「わたしに無害なひと」

 チェ・ウニョン 著  
 二度と会えなくなった友人、傷つき傷つけた恋人との別れ…。もし時間を戻せるなら、あの瞬間に。言葉にできなかった想いがさまざまあふれ出る短編集。第8回若い作家賞受賞作「あの夏」を含む全7編を収録。

953. 7「その日の予定」

エリック・ビュイヤール 著  
 いちばん大きなカタストロフは、しばしば小さな足音で近づいてくる。第二次世界大戦前夜、ナチスによるオーストリア併合に至る舞台裏を、歴史の断片から描き出す。歴史書には記載されない事実に基づく物語。

# 新着一般書

書名の前の数字は分類番号です。

024.6「めんどくさい本屋」竹田 信弥 著  
 どんな手段を使ってでも、ぼくは100年先まで自分の本屋を生き残らせる…。東京・赤坂の選書専門書店『双子のライオン堂』のたいそうめんどくさい店主が本と本屋の未来を描く。

159「超客観力」メンタリストDaiGo 著  
 限界を知ること成長し、自己を知ること迷いをなくし、素晴らしい意思決定ができる人生最強の能力「客観力」。自分と向き合うことで自分の本質を見極め、理想の自分になるためのテクニックを多数紹介。



289.1「女帝小池百合子」石井 妙子 著  
 女性初の都知事であり、女性初の総理候補とされる小池百合子。キャスターから政治の道へ、男性社会にありながら常に「風」を巻き起こし、権力の頂点を目指す彼女の数奇な半生、つきまとう疑惑を、綿密な取材で描き切る。

291.0「365日日本一周絶景の旅」  
 TABIPPO 編

1月1日は富士山。4月5日は姫路城の桜、9月5日は阿智村の星空…。夕日の絶景、伝統ある奇祭など、日本全国365カ所の奇跡の瞬間を集めた写真集。絶景にまつわる歴史や文化の解説、地図も掲載。



304「バカの国」百田 尚樹 著  
 バカが溢れている。何でも炎上させるクレマー・バカ、常人には理解不能な真正のバカ…。ツッコミながらも警鐘を鳴らす、笑いと怒りの123篇を収録。



312.2「金正恩の実像」

アンナ・ファイフィールド 著  
 金正恩について知るべきことをすべて知りたかった。著者は、金正恩に会ったことがある人全員に話を聞き、最も謎に包まれた国家指導者の手がかりを探すことにした。数百時間に及ぶインタビューをもとに、その素顔を描く。

481.7「先生、大蛇が図書館をうろついています！」

小林 朋道 著  
 コウモリは洞窟の中で寝る位置で争い、ヤギ部のヤギ・クルミがリーダーシップを発揮し、森のアカハライモリは台風で行方不明に！自然豊かな大学を舞台に起こる動物と人間をめぐる事件の数々を人間動物行動学の視点で描く。

588.5「エンジョイ！クラフトビール」

スコット・マーフィー 著  
 いつものビールから飛び出して飲んだことのないスタイルのクラフトビールを飲んでみよう！スタイル、歴史や原料、造り方や楽しみ方、料理とのペアリングまで、クラフトビールの情報が満載。全国のブルワリーリストも収録。

596.3「and CURRYの野菜が主役季節の

カレー」阿部 由希奈 著  
 菜花と厚揚げのエスニックカレー、味噌夏野菜カレー、柿とれんこんのカレー、冬野菜とナッツの白いカレー…。「流しのカレー屋」店主が、家庭でも取り入れやすい旬の野菜をたっぷり使った、体が喜ぶカレーレシピと副菜を紹介。

685.5「吾輩は路線バス運転士である」

坂井 昭彦 著  
 バスの運転士の世界って、どんなだろう？中学や高校の教員を経て、40代で幼い頃からの夢であった路線バス運転士になった著者が見て、感じて、思ったことをつづる。



778.2「高峰秀子おしゃれの流儀」

高峰 秀子 著  
 鏡台、着物、手袋、靴、愛車、ドレス…没後10年、閉ざされていたクローゼットが今、開く。高峰秀子のセンスを凝縮した衣装や小物を、写真やエッセイとともに紹介。



## 児童資料

＊新型コロナウイルス感染症拡大防止のため8月の行事開催はすべて中止となりました。下記の行事はすべて9月開催の予定です。

「もっとかぞえてみよう」

ディック・ブルーナ 著  
ピエロがお手玉をしているボールは、13個。雲から落ちてくる雨粒は、14個。並んで咲いている真っ赤なお花は何本？明快なフォルムと美しい配色で数の世界を描いた、わくわく楽しい数の絵本。

「ひとりだちするきたきつねのこども」

手島 圭三郎 著  
きたきつねの子どもは独り立ちの時を迎えました。親子の別れの日、父親は「できるだけ遠くへ行くんだ」と強い言葉で言いました…。厳しい自然の中で力強く生きる動物の姿を描く、ダイナミックな版画絵本。

「コットンのティータイム」

あんびる やすこ 著  
リフォーム支店にやってきたパティシエ魔法のミィシャとめしつかい猫のテオ。テオは有名なティーマイスター。コットンはテオにスカウトされて「かんぺき」なパーティーのお手伝いをすることに…。

## 郷土資料

書名の前の数字は分類番号です。

H915.6

「サガレン」 かけはし 梯 久美子 著

かつて、この国には“国境線観光”があった。樺太／サハリン、旧名サガレン。北原白秋やチェーホフ、宮沢賢治らも訪れた境界の島。いったい何が彼らを惹きつけたのか？賢治の行程を辿りつつ、近現代史の縮図をゆく。



「たるばとクラブ」

たるばとクラブは、おはなし会や工作、アニメの上映など、図書館に来るのがもっと楽しくなる時間です。

【日 時】9月5日(土)、19日(土) 午後2時～3時

【場 所】図書館2階 視聴覚室

【対 象】定員10名 (9月1日(火) 申込開始)

【内 容】「としょかんデビュー！」

リニューアルした児童室をメインに、館内の案内や図書館利用にちなんだクイズなど

「乳幼児向けおはなし会 たるぴよタイム」

読み聞かせや手遊びなどのおはなし会です。

【場 所】図書館1階 児童室絵本コーナー

【日 時】9月11日(金)、18日(金)

午前11時～11時半

【対 象】定員5組 (9月1日(火) 申込開始)



「ぐうちよきばあのおはなし会」

「おたる子ども劇場ぐうちよきばあ」の皆さんによる絵本や紙芝居などの楽しいおはなし会です。

【場 所】図書館1階 児童室絵本コーナー

【日 時】9月9日(水) 午後3時～3時半

【対 象】定員10名 (9月1日(火) 申込開始)



H518.8

「色を使って街をとりもどす」

柳田 良造 著

森下 満氏との共著。両氏は北海道大学工学部の出身。建築物の壁をこすり出し、「ペンキ塗装の層」により町並みの色彩の歴史を見る。下見板張り建築の多い函館や外国の例を紹介。そして小樽は「灰色の色相の建物が多い」という。両氏は小樽の運河保存にも多いに関わりがある。「北大三人組」と呼ばれたうちの二人だ。堀川 三郎 著「町並み保存運動の論理と帰結」にもその功績が紹介されている。

# お知らせ

## 児童室 リニューアルオープン！

8月6日（木）午後1時半より、児童室のリニューアルオープンセレモニーを行います。セレモニー後から、明るく開放的に改装した児童室をご利用いただけます。また、授乳室が新しく誕生しました。新しい児童室をお楽しみに！



### 雑誌「日本カメラ」の購入について

アサヒカメラは7月号で休刊となりました。かわりに、8月号より「日本カメラ」を購入することとなりました。「アマチュアカメラマン必携の雑誌（日本カメラのHPより）」です。どうぞご利用ください。

## 第163回 芥川賞・直木賞決定！（7月15日）

### 芥川賞

「首里の馬」  
高山 羽根子



この島のできる限りの情報が、いつか全世界の真実と接続するように——。沖縄の古びた郷土資料館に眠る数多の記録。遠く隔った場所にいる友とのオンライン通話。台風の夜にあらわれた幻の宮古馬。世界が変貌し続ける今、しずかな祈りが切実に胸にせまる感動作。

### 芥川賞

「破局」  
遠野 遙



2019年に「改良」で第56回文藝賞を受賞してデビュー。「破局」は2作目。

私を阻むものは、私自身にほかならない—ラグビー、筋トレ、恋とセックス。ふたりの女を行き来する、いびつなキャンパスライフ。28歳の鬼才が放つ、新時代の虚無。

### 直木賞

「少年と犬」  
馳 星周



1965年北海道浦河町出身。出版社勤務を経てフリーライターになる。96年『不夜城』で小説家としてデビュー。直木賞7回目の候補での受賞。

家族のために犯罪に手を染めた男が拾った犬。守り神になったその犬はある意志を秘めていた。人生の無常と犬の神秘性を描いた全6編を収録。